

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【公表番号】特表2008-525453(P2008-525453A)

【公表日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-028

【出願番号】特願2007-548311(P2007-548311)

【国際特許分類】

C 07 D 401/04	(2006.01)
C 07 D 403/14	(2006.01)
A 61 P 27/06	(2006.01)
A 61 P 27/02	(2006.01)
A 61 P 9/10	(2006.01)
A 61 P 11/00	(2006.01)
A 61 P 11/06	(2006.01)
A 61 P 29/00	(2006.01)
A 61 K 31/551	(2006.01)
C 07 D 471/04	(2006.01)
A 61 K 31/497	(2006.01)
C 07 D 401/14	(2006.01)
A 61 K 31/55	(2006.01)
A 61 P 15/06	(2006.01)
A 61 P 19/10	(2006.01)
A 61 P 35/00	(2006.01)
A 61 P 37/06	(2006.01)

【F I】

C 07 D 401/04	
C 07 D 403/14	C S P
A 61 P 27/06	
A 61 P 27/02	
A 61 P 9/10	
A 61 P 11/00	
A 61 P 11/06	
A 61 P 29/00	
A 61 K 31/551	
C 07 D 471/04	1 0 4 Z
A 61 K 31/497	
C 07 D 401/14	
A 61 K 31/55	
A 61 P 15/06	
A 61 P 19/10	
A 61 P 35/00	
A 61 P 37/06	

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月12日(2008.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0102】

ステップC：4-(5-アミノ-6-(4-メチル-1,4-ジアゼパン-1-イル)ピラジン-2-イル)ピリジン-2-イルカルバミン酸t-ブチル

ステップBからの生成物(122mg、0.37ミリモル)と、トリエチルアミン(41mg、0.45ミリモル、57μl)と、ジフェニルホスホリルアジド(122mg、0.45ミリモル)を、DMF(1ml)とt-ブタノール(1ml)の混合物の中で16時間にわたって90℃に加熱した。この混合物を酢酸エチルで希釈し、5%塩化リチウム(5×)で洗浄し、硫酸ナトリウム上で乾燥させ、濃縮すると、黄色の油が得られた。分離用TLCにより溶離液として塩化メチレン/メタノール/アンモニア(160:18:2)を用いて精製すると、上記のカルバミン酸塩(26mg、17%)が無色の油として得られた；¹H NMR(500MHz, CDCl₃) δ 8.47(s, 1H)、8.28(s, 1H)、8.25~8.24(d, J=5.4Hz, 1H)、7.49(s, 1H)、7.42~7.40(dd, J=5.4, 1.3Hz, 1H)、5.15(br s, 2H)、3.59~3.26(br m, 8H)、2.90(s, 3H)、1.57~1.45(m, 2H)、1.53(s, 9H)。